

校名は「^{そうせい}想青学園」

10月28日に開催した教育委員会会議において、(仮称)千年小中一貫教育校の名称を「想青学園」に決めました。

この日の会議では、開校準備委員会から提案のあった8つの候補について議論し、最終的に「地名や歴史は反映されないが、これから未来へ向かって子どもたちが育っていく場所という思いを込めたい。」と、「想青学園」を選考しました。市議会の議決を経て正式名称となります。

【応募者の校名に込めた想い】

瀬戸内に近い場所に位置し、若さを青に見立て、将来に想いを馳せながら学校生活を送ってほしい。「創生」と読み方が同じことから、未来を切り拓く子どもたちであってほしいと願いを込めた。

【開校準備委員会が提案する校名に選んだ理由】

応募者の想いに賛同。「青」から広がるイメージが、子どもたちに未来を切り拓いてほしいという願いにつながる。

【教育委員が議論の中で考慮すべきとした観点】

- ・この学校で育つ子どもたちへの想い
- ・こういう学校であってほしいという願い
- ・地域の方や子どもたちの校名に込めた想い・理由
- ・地名や地域の景観・歴史
- ・音・響き、漢字の意味や並び
- ・名前の長さ・言いやすさ・略したときの呼び方 など

【教育委員のまとめた意見】

- ・「想」は、友だちと様々な経験をする中で、将来に想いを馳せながら学校生活を送ってほしいという願いが込められている。
- ・「青」は、若さや、学校が立地する沼隈町と内海町の地域の海、山、川、空が表わされている。
- ・「想青」は、子どもたちに未来を切り拓いてほしいという願いにつながり、未来に向けて育っていく学校にしていくという想いを込めた。

(付帯意見)

校歌の制作にあたっては、他の候補「藤波学園」「くちなしの瀬戸学園」「七海学園」の「藤」「くちなしの瀬戸」「七海」など、公募した「校歌に入れたい言葉・フレーズ」の中に加えて、制作者にお渡しする。